

市民・職員参加による後期基本計画の振り返りセッション「事前セッション」会議録

テ ー マ： 5 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

開催日時：平成 24 年 11 月 17 日（土）13 時 30 分～16 時 10 分

開催場所：松戸市役所 議会棟 3 階特別委員会室

出席者：市民の参加 16 名、職員の参加 11 名

【会議内容】

■ オープニング

- ・今回の取り組みの背景や趣旨、全体像の確認

■ チェックイン

- ・「今の正直な気持ち」や「気になっていること」などの想いを共有

■ 情報の共有

- ・松戸の強みと弱みを考えるデータ集に基づき、「基礎編」「政策編」を市の担当者より情報提供

■ 感想・質問の共有

- ・商業施設の誘致などできないか。休日に家族と 1 日楽しめる場所や、買い物などができる場所が、市内にない。
- ・市内の映画館に行ったが、ホームシアターのような感じでがっかりした。
- ・ショッピングセンターの誘致に費用をかけても、税収が上がればプラスではないか。
- ・市内の北部市場、南部市場は衰退している。ショッピングセンターと合併できないか。
- ・南部市場などをショッピングセンターと合併した場合、道路状況を考えると、車が集中するのではないか。車の動線も考えないといけない。
- ・観光スポットの PR に、もっと力を入れた方が良いのではないか。市民も松戸の魅力に気付いていない。
- ・空き店舗スペースを活かして、アニメなどクリエイティブな企業を誘致できないか。

■ 経験の共有

- ・個人商店でも事業者の努力次第で、魅力ある繁盛店にすることは可能。
- ・地域ごとに課題は異なるので、町会単位等で行政と自由に話し合える場があればよいと思う。（例として、商店街が良いのか大型ショッピングセンターが良いのか、学校周辺の道路整備など）
- ・農地（農地を緑地として捉えることも出来る）の維持、増進のための一体的な政策がほしい。例えば生産、販売、消費のサイクルを作り上げる。
- ・弱みと強みは表裏一体だと思うので、弱みを視点を変えて強みにすることが出来る。現場に合った諸政策作りが必要。（例として、観光の視点では、矢切の渡しで柴又から来る人々に、矢切の良さを十分にアピール出来ていないので残念。また、他にも松戸

には素晴らしい場所が多くある)

- ・コミュニティバスを創設して欲しい。
- ・再開発などで個人商店が複合ビルへ入居すると、営業時間、営業日などの調整が出来ず廃業してしまうことがある。開発にはそのような配慮も必要。
- ・年に数日だけ大人数を集めるイベントも大事だが、空き店舗などを利用し写真展などを開催し、少人数でも毎日継続して来街者を呼ぶ工夫を考えたい。
- ・道路整備は松戸駅中心になっていて、生活者が集中している地域が後回しである。
- ・都心に近い地の利を生かした政策を作るべき。
- ・各政策の弱点を各分野毎に掘り起こしてみたら、利点になる事も多いと思う。
- ・県の事業で、我孫子駅側に建つけやき会館みたいな総合施設を松戸駅に作ってもらってはどうか。
- ・歩道の真ん中にある電柱は危険なので撤去すべき。
- ・就業率の低下に工業団地の空洞化（製造業から物流に）が原因になっていることへのアクションがない。
- ・ニュービジネス（例えば、飲食業で地元企業と小規模飲食店との関わり）が参入しやすくなれば、商業振興につながるのでは。
- ・松戸市の広報（ホームページ等）について、毎年同じ催物など 市民からの申請で掲載されている事について、市民活動の関心事のアプローチとして、申請式ではなく市から市民に確認するような事は出来ないですか。
- ・競輪場を見ていると大変寂れた状況が続いている。しかも松戸市民のための娯楽施設ではない。また、工業団地内はこの何年間で物流施設やパーキングとなり工業団地として必要のない土地になりつつある。思い切って競輪場を廃止して近隣の工場施設を含めた再開発をしたらよいのでは。
- ・前回の計画策定に携わり、計画の中には私たちの意見等が文書としては書かれているが、その計画がどの程度実行されているのか目に見えない。具体的に、計画のためにどのようなことを実行して、どこまで進んでいるのかを見えるようにしていただきたい。見えないから今日参加した。
- ・香川県直島は昔寂れていた。家プロジェクトとしてベネッセが参入して観光客が来ると、そこに住んでいる人達皆が自分の家を色々工夫してきれいにして、街並みがきれいになった。そういう観られるということで街がきれいになる。鎌倉もそうです。
- ・色々な話が出ているが一番大事なのはやはりソフト面をどうするかである。ショッピングセンターを造るにも他と同じものを造っても意味がない。別に大型商業施設を造らなくても、やり方は色々あると思うがソフト的な意味で変えていくべき。人を呼ぶのではなく人が集まるようにして行けば良い。
- ・市の規制が強すぎる。例えば、公園を使用して何かやることによって人を呼べると思うが色々規制があり、やれないことが多い。もっとやり易いように変え、やは

り人を集めるための工夫をして行かなければならない。

- ・ 前回の計画策定に携わり、その時の内容が今の後期基本計画でどのようになっているか確認したいと思い今日参加した。
- ・ 松戸は柏に比べて賑わい・商店街の活性化が落ちる。なんとか柏並みに賑わい・活性化するように、話し合いが出来ればと思う。
- ・ 賑わいではないが、流山市は“子どもを育てる流山市”という広告を、目を引くTXの車輛に出している。
- ・ 流山市は20年近く前から子育て世代を呼び込む施策を実施している。
- ・ 流山市は、色々な施策をやっているでしょうが、発信力は色々と凄い。
- ・ 私は今、松戸の農業の手伝いをするボランティアグループを手伝っている。彼らの一番の想いは、作った物を適正価格で買ってもらうこと。また、それを行える施設を考えられたらと思う。
- ・ 何よりも経営者の意識改革が必要。
- ・ 読み聞かせなどの地域活動をしているが、顔見知りの関係を築くことが必要。
- ・ 自ら行動することが必要、人は行動を見ている、そこに人が集まる。
- ・ 景観とは何か、緑や畑を残す。そして矢切などに道の駅を作るなどして、その必要性を訴えると共に集客を図っては。
- ・ 松戸の献灯まつりにボランティアで参加しているが、楽しいとボランティアも観客も集まる。
- ・ 松戸には、きちんとした映画館が無く娯楽が少ないので、そういった施設をきちんとしなければ人が集まらない。

■ クロージング

- ・ 振り返りセッションのご案内（開催日：平成25年1月12日(土)）

■ チェックアウト

- ・ 本日の感想などの共有

以上